

第一回「群黎賞」決定

第一回「群黎賞」受賞作

浜田ゆり子「海見島へ」

正賞＝賞状および佐佐木幸綱第一歌集

『群黎』

副賞＝選者三名寄書き色紙および万年筆

選者賞＝各選者より記念品

選考委員（選者）

佐佐木頼綱、佐佐木定綱、梅原ひろみ（前

年度心の花賞受賞者）

予選通過作二十二編（五十音順）

選考過程

① 応募総数 四十六編（内、メール十七編、郵送二十九編）

② 各選者が上位五編、次の五編、更に十編と、三ランクをつけて各二十編を選

び、のべ三十二編を元に七月十二日に

合議。二十二編を予選通過作とした。
通過作の中から各選者が改めて各五編に投票。七月二十九日午前九時より大

会会場の秋田キャッスルホテルにて最

終選考会を行い、得票した候補作九編（○印）につき合議、「群黎賞」および

三編の「選者賞」を選んだ。尚、七月

十二日の予選は全員、二十九日の最終選考では佐佐木頼綱が電話での参加。

小林竜太「春と微分」

坂口弘「春も知らぬまに」

○桜望子「木曜の徒競走」

○塩野ゆり子「裸婦のラ・フランス」

関口千亜紀「暗闇のシンバル」

関沢由紀子「わらび摘む」

十亀弘史「上映開始」

○月丘ナイル「Hearts」

○西村康平「曲がり角」

萩野聰「大丈夫」

○浜田ゆり子「海見島へ」

○福嶋享子「鱈の寿司」

○曲渕江里子「天空橋まで」

○宮本史一「手に光る」

○山下葉子「思実忌」

吉藤純子「おかげり」

○奥村知世「都会型幽霊」

○金子寿宣「在りし日に」